

目標設定シート (2009年度)

部局と評価項目・要素

対象部局	法学部
大項目	4 教育研究組織
中項目	
小項目	4.0.1 大学の学部・学科・研究科・専攻および附置研究所・センター等の教育研究組織は、理念・目的に照らして適切なものであるか。
要素	教育研究組織の編制原理 理念・目的との適合性 学術の進展や社会の要請との適合性 (KG1)研究活動の状況(新規挿入)
小項目	4.0.2 教育研究組織の適切性について、定期的に検証を行っているか。
要素	

○2009年度からの目標

1. カリキュラム等の教育内容についての不断の適切な見直しを可能にする教育組織のあり方を検討する。
2. 学術の進展や社会的要請に対応できる教育内容の実現のための教育研究組織のあり方を検討する。
3. 教員と学生の組織である「法政学会」の一層の活性化のための方策を検討する。
4. 教育研究組織の妥当性をチェックする仕組みを構築する。

○指標

1. 「研究室会議とコース会議との検討項目ごとの連携状況」「TA数と学習相談処理件数」
2. 「実務家講師数と担当科目数」
「日本人ないし外国人の客員教員招聘数」
3. 「法政学会活性化のための検討状況」
4. 「外部講師との意見交換会の開催状況・意見交換の内容」